調査書

　　現在の身分

　　ふりがな

　　氏名

　　　　年　月　日生（満　　歳）

　　現住所（郵便番号，住所，電話番号，E-mailアドレス）

　　勤務先住所（郵便番号，住所，電話番号，E-mailアドレス）

１．学歴

　　○○○○年○○月　　○○大学○学部○学科卒業

　　　　　　年　　月　　○○大学大学院○○研究科修士課程（○○専攻）入学

　　　　　　年　　月　　同上修了

　　　　　　年　　月　　○○大学大学院○○研究科博士課程（○○専攻）又は

　　　　　　　　　　　　○○大学大学院特別研究生前期入学

　　　　　　年　　月　　同上修了

　　　　　　年　　月　　○○大学○○学部研究生又は専攻生入学

　　　　　　年　　月　　同上修了

２．学位

　　年　　月　　○○学士（○○大学）　又は　学士（○○　○○大学）

　　年　　月　　○○修士（○○大学）　又は　修士（○○　○○大学）

　　年　　月　　○○博士（○○大学）　又は　博士（○○　○○大学）

３．職歴

　　年　　月～　年　　月　　株式会社○○○○○○○○

　　年　　月～　年　　月　　○○大学助手○○学部

　　年　　月～　年　　月　　○○省○○○試験所○○技官

　　年　　月～　年　　月　　独立行政法人○○○研究所○○研究員

４．著書

１）著者名，書名，ISBN番号（分担執筆の場合は，執筆部分の章・節等の項目，ページ），版数，編者名，出版社，発行地　　　　　　　　　　　　　（年）

（例）1) Jones, D. E., Baum F. and Tottori, I.: Nitrogen fixation in cropping systems in dry lands. *In* Dryland Science―Today and Tomorrow (Edited by Walker, S. et al. ISBN 987-6-5432-1098-7). Academic, Tokyo, pp. 36-56 (2006)

2) 鳥取一郎：砂漠化対処の現状．乾燥地科学（浜坂太郎ら編，ISBN 123-4-5678-9012-3）．砂漠書店，東京，pp.172-204 (2010)

５．論文

Ａ．SCI誌に掲載または受理された論文

１）著者名（全著者），論文名，誌名，巻，ﾍﾟｰｼﾞ,ｲﾝﾊﾟｸﾄﾌｧｸﾀｰ（2023），（年）. DOI.

（例）1) Tottori, I., Hamasaka, T.C. and Tanaka, J.:Enhanced tolerance to drought stress in transgenic plants overexpressing dehydroascorbate reductase in cytosol. Journal of Physiology, 10: 234-244, IF=1.709 (2010). doi: 10.1235/jax0883642.

Ｂ．SCI誌以外の学術誌に査読を受けて掲載または受理された論文

１）著者名（全著者），論文名，誌名，巻，ページ，（年）. DOI.

（例）1) 鳥取一郎・浜坂太郎：乾燥地における水管理技術．乾燥地研究，61：779-784，(2008). doi: 10.1235/jax0883642.

　Ｃ．博士の学位論文

　Ｄ．研究者ID（以下のもののうち、あるものについて）

　　１）Web of Science ResearcherID：

　　２）ORCID ID：

　　３）researchmap会員ID：

６．総説・論評等

７．特許・イノベーション等

（１）　特許

（２）　イノベーション等

８．その他参考となる業績・実績

（１）　参考となる学術的業績

（２）　海外研究機関との研究交流の実績

（３）　教育・人材育成活動及び社会貢献活動の実績

９．所属学会等における活動状況

１０．学会賞等の表彰の状況

１１．最近１０年間の外部資金獲得状況

１２．応募者について所見を伺える方，２名とその連絡先

１３．罰

|  |  |
| --- | --- |
| 罰（時期・内容） |  |
|  |

罰欄には、過去に学生に対するセクシュアルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分若しくは分限処分を受けた場合には、処分の時期、内容及びその具体的な事由を必ず記入すること。該当がない場合は「無し」と記入すること。

１４．

|  |  |
| --- | --- |
| 禁固以上の刑に処せられ、その執行が終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの間にある者には該当していません。 |  |

「はい」又は「いいえ」を記入すること。

１５．

本調査書は証書等又は関係機関等に直接確認のうえ相違脱漏なく記入したものであり記載内容に相違ありません。

なお、万一、経歴詐称があった場合は採用取消や懲戒解雇となることがある他、採用後記載内容に誤りがあることが判明した場合は採用日に遡及して給与を返納することがあることについては異存ありません。

本人自筆署名

　　　　　　　　　　　　調査書の記入要領について

・　年月の記載は，西暦とする。

１．学歴

大学卒業以降の学歴を記載し，これに該当しない場合は，最終の学歴を記載する。

２．学位

　　　学士以降の学位を記載する。

３．職歴

　　　研究員等の資格により，国内外において留学した期間は記載しない。

４．著書

　　　全著者（本人名にアンダーラインをひく），書名，ISBN番号（分担執筆の場合は，執筆部分の章・節等の項目，ページ），版数，編者名，出版社，発行地，年の順に記載する。なお，著書とは，著者の専門領域に関する学術的ないしは技術的な出版物（出版社または研究機関の刊行）で定期刊行物を除く単行本をいう。また，教科書，参考書，翻訳書，事典などを含む。

　　　出版年の古いものから順番に記載する。

５．論文

Ａ．SCI誌に掲載または受理された論文

　　　SCI誌とは，Clarivate Analytics社の提供するWeb of ScienceのSCI (Science Citation Index)，SSCI (Social Science Citation Index)，AHCI (Arts and Humanities Citation Index) データベースに含まれている学術誌のことをいう。

 　インパクトファクター（2023年）とは，JCR (Journal Citation Reports) に記載されている当該雑誌の引用度のことをいう。

　　　全著者名（本人名にアンダーラインをひく），論文名，誌名，巻，ページ，インパクトファクター, （年），DOIの順に記載する。

　　　掲載年の古いものから順番に記載する。

Ｂ．SCI誌以外の学術誌に査読を受けて掲載または受理された論文

　　　全著者名（本人名にアンダーラインをひく），論文名，誌名，巻，ページ，年 , DOIの順に記載する。

　　　掲載年の古いものから順番に記載する。

６．総説・論評等

　　　記載様式は，著書および論文と同様とする。

７．特許・イノベーション等

（１）　特許：応募者が発明者として含まれているものについて，国名，公開番号，名称を記載する。

（２）　イノベーション等：応募者が発明・開発したイノベーション・技術について，その概要を記載する。

８．その他参考となる業績・実績

（１）　参考となる学術的業績

　　　・４～７に記載された業績以外で参考となる学術的業績（調査報告書・学会発表要旨等）について記載する。記載様式は，著書，論文，総説・論評等と同様とする。

　　　・主要なもの１０編以内とする。

（２）　海外研究機関との研究交流の実績

　　　・期間，対象地，相手方共同研究機関，参加した研究プロジェクト名（研究代表者），研究内容，対応する研究業績等について記載する。

　　　・主要なもの５件以内とする。

（３）　教育・人材育成活動及び社会貢献活動の実績

　　　・国内外における教育・人材育成活動（担当授業科目，研究指導実績等）および社会貢献活動（学会活動をのぞく委員会活動，諸団体における活動等）について記載する。

　　　・主要なもの５件以内とする。

９．所属学会等における活動状況

　　　所属する学会・協会等の学術団体名とその団体における活動状況（会長・理事・評議員・会誌編集委員等及びその就任期間）を記載する。

１０．学会賞等の表彰の状況

　　　学会賞受賞等の学術的表彰及び社会における特別表彰等，特記すべき事項を記載する。

１１．最近１０年間の外部資金獲得状況

　　　日本学術振興会科学研究費補助金，奨学寄附金等の種目，採択年度，研究課題名，代表・分担の別等について記載する。

１２．応募者について所見を伺える方，２名とその連絡先

　　　氏名，所属および連絡先（住所，電話番号，emailアドレス等）を記載する。

１３．罰

 罰欄には、過去に学生に対するセクシュアルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分若しくは分限処分を受けた場合には、処分の時期、内容及びその具体的な事由を必ず記入すること。該当がない場合は「無し」と記入すること。

１４．「はい」又は「いいえ」を記入すること。

１５．本人の自筆により署名すること。